

水道事業・公共下水道事業等

1. 水道事業概況	403
2. 事業計画	403
3. 上水道	403
4. 財務（水道事業）	411
5. 簡易水道等	413
6. 工業用水道事業概況	413
7. 財務（工業用水道事業）	414
8. 公共下水道事業概況	415
9. 整備計画	416
10. 公共下水道	416
11. 財務（公共下水道事業）	420
12. 地域下水道	422

▶ 東塩屋第2雨水ポンプ場



水道事業・公共下水道事業等

1 水道事業概況

- (1) 令和2年度末の給水件数は312,110件で、前年度に比べ2,421件(0.78%)増加した。また、給水人口は573,900人で前年度に比べ500人(0.09%)減少した。
- (2) 安全で良質な水を安定的に供給するため、引き続き給水区域内の水道施設の整備に努めている。

2 事業計画

項 目	第11回水道拡張事業		
目 標 年 度	令和3年度		
給 水 区 域	鹿児島市の区域		
事 業 費	40,043,599千円		
給 水 人 口	586,200人		
一 日 最 大 給 水 量	220,800m ³ /日		
一 人 一 日 最 大 給 水 量	377ℓ/人・日		
施 設 能 力	307,720m ³ /日 (単位: m ³ /日)		
	区 分	水 源	
	表 流 水	(甲突川)	109,100
		(稲荷川)	39,700
		(万之瀬川)	30,000
	湧 水		77,660
地 下 水		51,210	
伏 流 水		50	
計		307,720	
工 事 期 間	平成17年4月～令和4年3月		

3 上水道

- (1) 給水状況 建設(認可) 大正4年8月7日 給水開始 大正8年11月26日

項目	年度	令和元	令和2
行政区域内人口(人)	(A)	593,474	592,995
給水人口(人)	(B)	574,400	573,900
給水普及率(%)	(B/A)	96.8	96.8
年間給水量(m ³)	(C)	63,932,314	64,078,320
有効水量(m ³)	(D)	59,589,163	60,126,338
有効率(%)	(D/C)	93.2	93.8
年間有収水量(m ³)	(E)	58,955,411	59,506,176
有収率(%)	(E/C)	92.2	92.9
一日最大給水量(m ³)		(7月31日)186,794	(8月18日)190,590
一日最小給水量(m ³)		(1月1日)158,744	(1月1日)157,244
一日平均給水量(m ³)		174,678	175,557
一人一日最大給水量(ℓ)		324	331
一人一日平均給水量(ℓ)		303	305

(2) 用途別有収水量及び給水件数					(令和2年度)	
用途別		有収水量 (m ³)	割合 (%)	給水件数 (件)	割合 (%)	
生活用水	一般家庭用	47,185,023	79.29	1,680,532	89.92	
	家事兼営業用	669,713	1.13	18,649	1.00	
	複合ビル用	282,969	0.48	9,567	0.51	
	公衆浴場用	89,868	0.15	174	0.01	
	小計	48,227,573	81.05	1,708,922	91.44	
都市活動用水	官公署・学校用	1,789,229	3.01	12,638	0.68	
	事務所用	826,445	1.39	27,781	1.49	
	病院用	1,414,083	2.37	5,342	0.28	
	営業用	6,595,836	11.08	110,462	5.91	
	工場用	653,010	1.10	3,708	0.20	
	小計	11,278,603	18.95	159,931	8.56	
合計		59,506,176	100.00	1,868,853	100.00	

(3) 水道料金 (給水条例第16条)

① 水道料金表 (令和元.10.1改定：消費税等相当額の改定)

料金は、1か月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の110を乗じて得た額 (1円未満の端数切り捨て)

月の中途において、水道の使用を開始・廃止等したときの基本料金は、日割りにより算定

種別	用途	口径別等	基本料金	従量料金		
				使用水量等	金額	
専用給水装置	一般用	13mm	700円	10mまでの分 10mを超え20mまでの分	1mについて 〃	45円 120円
		20mm	1,220円	20mを超え30mまでの分 30mを超える分	〃 〃	210円 275円
		25mm	1,680円	50mまでの分 50mを超え100mまでの分	1mについて 〃	220円 245円
		30mm	2,500円	100mを超える分	〃	300円
	一般用	40mm	4,460円	1mについて		300円
		50mm	8,790円			
		75mm	20,460円			
	公浴場衆用	100mm	38,970円	1mについて		300円
		150mm以上	102,370円			
共用給水装置	一般用	1世帯について	700円	10mまでの分 10mを超え20mまでの分 20mを超え30mまでの分 30mを超える分	1mについて 〃 〃 〃	45円 120円 210円 275円
				私消費火設備	消演習防用	1個について

前表に該当しない料金は、使用水量 1 m³について435円を乗じて算出した額に100分の110を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

② 料金の徴収方法

隔月の定例日に水道メーターを検針し、検針の結果得られた使用水量を、その日の属する月分及びその前月分として料金算定を行い、納入通知書又は口座振替のいずれかの方法で隔月徴収（口座振替で希望者は毎月徴収）する。

(4) 給水負担金（給水条例第25条）（令和元. 10. 1 改定：消費税等相当額の改定）

徴収対象：① 給水装置の新設又は改造の工事申込者

② 共同住宅における各戸メーターの新設、数若しくは口径の増加又は撤去の申込者

（注）各戸メーター：各戸検針及び各戸徴収を行うために設置するメーター

負担金：次の区分に応じる金額に100分の110を乗じて得た額

① 給水装置の新設の場合（②の場合を除く）

メーター口径と給水方式の区分に応じた下表の金額

② 各戸メーターの新設の場合

各戸メーターの数に下表上段の額を乗じた額の合計額

（注）改造等工事の場合は、別に定める方法により算出する。

区分 \ メーター口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm 以上
直結式給水（千円）	70	160	250	390	760	1,400	3,600	7,100	管理者が別に定める額
受水槽式給水（千円）	105	240	375	585	1,140	2,100	5,400	10,650	

(5) 工事負担金（給水条例第26条）（令和元. 10. 1 改定：消費税等相当額の改定）

① 配水管その他の水道施設（以下「配水管等」という。）の未設置又は配水能力が限界にある地域において、住宅団地の造成等により新規給水申込みがあった場合、新たに配水管等の設置を必要とするときは、工事負担金を徴収する。

② 工事負担金の額は、配水管等の設置及び配水能力の増強に要する費用並びにこれらに付随する費用の合計額に100分の110を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

(6) 施設の概要

① 水源地・浄水場

（令和 3. 3. 31 現在）

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	七 窪 水 源 地	湧 水	13,000
	滝 之 神 水 源 地	湧 水	17,400
	川 上 水 源 地	湧 水	4,100
	花 棚 水 源 地	湧 水	1,800
	花 棚 第 二 水 源 地	地 下 水	2,700

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	明ヶ窪第二水源	地下水	1,200
	金水水源	地下水	700
	下花棚水源	地下水	500
	下田第二水源	地下水	500
中 央	河頭浄水場	表流水	109,100
	滝之神浄水場	表流水	39,700
	仁王堂水源	湧水	1,900
	冷水水源	湧水	1,800
	福昌寺水源	湧水	1,800
	日当平水源	湧水	700
	郡元水源	地下水	3,500
	新郡元水源	地下水	2,700
	宇宿水源	地下水	1,900
	玉里水源	地下水	1,600
	脇田水源	地下水	1,600
	田上水源	地下水	1,200
谷 山	平川浄水場	表流水	30,000
	影原水源	湧水	9,900
	五ヶ別府水源	湧水	3,800
	和田水源	湧水	2,200
	慈眼寺水源	湧水	6,200
	谷合水源	湧水	4,500
	清泉寺水源	湧水	3,400
	影原第二水源	地下水	3,000
	谷合第二水源	地下水	1,400
	本城水源	地下水	500
	皇徳寺第一水源	地下水	1,000
	皇徳寺第二水源	地下水	500
	皇徳寺第三水源	地下水	1,000
	皇徳寺第四水源	地下水	800
	皇徳寺第五水源	地下水	700
皇徳寺第六水源	地下水	1,000	
錫山水源	地下水	250	
東 桜 島	古河良水源	湧水	210
	散花平水源	湧水	500
	桜島口水源	湧水	160
	小浜水源	湧水	280
	白浜水源	地下水	600

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 田	福 ケ 野 水 源 地	湧 水	30
	早 田 尻 水 源 地	地 下 水	500
	牟 礼 岡 第 一 水 源 地	地 下 水	750
	牟 礼 岡 第 二 水 源 地	地 下 水	950
	牟 礼 岡 第 三 水 源 地	地 下 水	1,100
	白 坂 下 水 源 地	地 下 水	420
	山 神 山 水 源 地	湧 水	210
	狐 追 水 源 地	地 下 水	300
	倉 谷 水 源 地	地 下 水	420
	芝 原 水 源 地	湧 水	600
	南 ケ 丸 水 源 地	地 下 水	650
桜 島	藤 野 第 一 水 源 地	地 下 水	400
	藤 野 第 二 水 源 地	地 下 水	460
	藤 野 第 三 水 源 地	地 下 水	400
	武 第 一 水 源 地	地 下 水	390
	二 俣 第 一 水 源 地	地 下 水	320
	二 俣 第 二 水 源 地	地 下 水	320
喜 入	湖 田 第 一 水 源 地	伏 流 水	50
	湖 田 第 二 水 源 地	湧 水	30
	宮 坂 第 二 水 源 地	伏 流 水	100
	宮 坂 第 三 水 源 地	地 下 水	1,110
	宮 坂 第 四 水 源 地	地 下 水	900
	一 倉 第 二 水 源 地	地 下 水	120
	生 見 水 源 地	湧 水	750
	中 名 第 一 水 源 地	地 下 水	1,100
	中 名 第 二 水 源 地	地 下 水	1,300
	前 之 浜 第 一 水 源 地	湧 水	520
	前 之 浜 第 二 水 源 地	地 下 水	700
	帖 地 第 一 水 源 地	湧 水	10
	帖 地 第 二 水 源 地	地 下 水	40
	瀬 々 串 第 二 水 源 地	地 下 水	500
	瀬 々 串 第 四 水 源 地	地 下 水	500
	星 和 台 水 源 地	地 下 水	440
小 田 代 第 二 水 源 地	地 下 水	150	
松 元	松 元 春 山 第 一 水 源 地	地 下 水	350
	松 元 春 山 第 三 水 源 地 第 1 地 下 水	地 下 水	450
	松 元 春 山 第 三 水 源 地 第 2 地 下 水	地 下 水	420

水道事業・公共下水道事業等
(3) 上水道

所在地区別	名 称		水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
松 元	松 元 春 山 第 四 水 源 地		地 下 水	700
	折 尾 第 一 水 源 地		地 下 水	200
	折 尾 第 二 水 源 地		地 下 水	280
	折尾第三水源地第1地下水		地 下 水	380
	折尾第三水源地第2地下水		地 下 水	380
	上谷口第一水源地第1地下水		地 下 水	470
	上谷口第一水源地第2地下水		地 下 水	450
	上谷口第二水源地第1地下水		地 下 水	300
	上谷口第二水源地第2地下水		地 下 水	300
	石 谷 第 一 水 源 地		地 下 水	200
	石 谷 第 二 水 源 地		地 下 水	210
	石 谷 第 三 水 源 地		地 下 水	200
	四 元 水 源 地		地 下 水	200
	東 昌 第 一 水 源 地		地 下 水	180
	東 昌 第 二 水 源 地		地 下 水	260
	東 昌 第 三 水 源 地		地 下 水	200
東 昌 第 四 水 源 地		地 下 水	400	
郡 山	油 須 木 水 源 地		湧 水	750
	東 俣 第 一 水 源 地		地 下 水	240
	東 俣 第 二 水 源 地		地 下 水	210
	郡 山 第 一 水 源 地		湧 水	430
	郡 山 第 二 水 源 地		地 下 水	890
	郡 山 第 三 水 源 地		湧 水	410
	常 盤 第 一 水 源 地		湧 水	480
	常 盤 第 二 水 源 地		湧 水	120
	西 有 里 第 一 水 源 地		地 下 水	360
西 有 里 第 二 水 源 地		地 下 水	190	
合 計	表流水	3カ所	178,800 (58.0%)	308,450
	湧水	30カ所	77,990 (25.2%)	
	地下水	72カ所	51,510 (16.7%)	
	伏流水	2カ所	150 (0.1%)	

② 配水池 (令和 3. 3. 31現在)

名 称	有効貯水量 (m ³)
石河井	70,000
平井	39,000
鳥渡	27,400
滝之	11,130
影之上	9,000
坂之上	9,000
上之	6,000
原	5,410
二	5,000
原	5,000
良	4,570
城	4,500
丘	4,000
塚	4,000
野	3,900
口	3,600
敷	3,500
野	3,500
明	3,400
ヶ	3,000
原	3,000
第	3,000
三	3,000
頭	3,000
谷	3,000
他	70,250
計	296,660

③ 導・送・配水管 (令和 3. 3. 31現在)

種 別	総延長 (m)
導水管	77,327
送水管	223,415
配水管	3,130,139
計	3,430,881

(7) 建設改良事業の概況 (令和 2 年度)

① 第11回水道拡張事業

(単位：円)

区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	備考
河頭浄水場ほか2場	機械設備更新, 電気計装設備更新ほか	399,956,421	令和元. 9.18	(令和 4. 3.18)	
五ヶ別府水源地ほか4場	浄水設備新設, 電気計装設備新設ほか	199,790,968	令和 2. 6.12	令和 3. 3.19	
伊敷台ポンプ所ほか8場	機械設備更新, 電気設備更新ほか	357,667,125	令和元. 9.11	(令和 4. 2.25)	
菖蒲谷配水池ほか8場	機械設備更新, 電気設備更新ほか	191,594,509	令和 2. 7.22	令和 3. 3.26	
導水管	口径：75mm 延長：45m	8,845,217	令和 2. 9.11	令和 3. 3.26	
送水管	口径：75mm～500mm 延長：2,251m	358,452,756	令和 2. 7. 3	令和 3. 3.26	
配水管	口径：50mm～500mm 延長：485m	142,680,150	令和元. 8. 6	令和 3. 3.26	
調査設計等	実施設計等	95,605,898	令和元. 7.29	令和 3. 3.26	
合 計		1,754,593,044			

() は完成予定年月日

② 配水管整備事業 (単位：円)					
区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
配 水 管	口径：50mm～300mm 延長：13,188m	980,747,230	令和元.10.25	令和3.3.24	
調 査 設 計	実施設計	30,049,506	令和2.3.10	令和3.2.24	
合 計		1,010,796,736			
③ 水道建設改良事業 (単位：円)					
区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
河 頭 浄 水 場	計測機器改良 ほか	4,016,301	令和2.9.28	令和3.2.24	
影 原 水 源 地 ほか5施設	取水ポンプ改良 ほか	40,079,686	令和2.8.7	令和3.3.19	
皇 徳 寺 ポンプ所 ほか2施設	計測機器改良 ほか	7,347,992	令和2.10.23	令和3.3.19	
乙 女 塚 配 水 池 ほか11施設	場内管路改良 ほか	349,566,026	令和2.8.13	令和3.1.15	
調 査 設 計	実施設計	47,149,310	令和2.3.13	令和3.3.26	
送 水 管	口径：200mm 延長：7m	2,028,571	令和2.11.6	令和3.3.24	
配 水 管	口径：50mm～200mm 延長：20,205m	1,327,781,515	令和2.3.12	令和3.3.25	
そ の 他	土木積算システム導入 業務委託	71,500	令和2.4.1	令和2.4.30	
合 計		1,778,040,901			
④ 営業設備費等 (単位：円)					
区 分	施行内容	事業費			
営業設備等	機械及び装置, 車両運搬具, 工具, 器具及び備品等	38,811,641			
(単位：円)					
総 合 計 (① + ② + ③ + ④)		4,582,242,322			

4 財 務（水道事業）

(1) 予算概要（令和3年度）

（単位：千円）

収 入		支 出	
款 項 目	予定額	款 項 目	予定額
収 益 的 収 入 計	12,148,985	収 益 的 支 出 計	10,432,000
1 水道事業収益	12,148,985	1 水道事業費用	10,432,000
1 営業収益	11,293,227	1 営業費用	9,583,708
1 給水収益	10,985,729	1 原水及び浄水費	2,085,018
2 給水負担金	174,286	2 配水費	1,045,135
3 その他営業収益	133,212	3 漏水防止費	252,843
2 営業外収益	855,758	4 給水費	439,731
1 受取利息	1,135	5 業務費	527,433
2 補償金	1,891	6 総係費	773,597
3 他会計負担金	14,772	7 減価償却費	4,354,868
4 他会計補助金	14,233	8 資産減耗費	105,083
5 長期前受金戻入	778,036	2 営業外費用	833,365
6 雑収	45,691	1 支払利息及び手数料	575,642
		2 消費税及び地方消費税	256,134
		3 雑支出	1,589
		3 特別損失	2,927
		1 過年度損益修正損	2,927
		4 予備費	12,000
		1 予備費	12,000
収 支 差 引		1,716,985	
資 本 的 収 入 計	1,907,953	資 本 的 支 出 計	7,893,000
1 資本的収入	1,907,953	1 資本的支出	7,893,000
1 国庫補助金	164,075	1 建設改良費	5,233,763
1 水道水源開発等施設整備費補助金	97,903	1 第11回水道拡張事業費	2,169,141
2 生活基盤施設耐震化等交付金	66,172	2 配水管整備事業費	984,826
2 他会計補助金	89,528	3 水道建設改良事業費	1,996,078
1 一般会計補助金	89,528	4 営業設備費	83,718
3 企業債	1,191,700	2 企業債償還金	2,639,236
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,191,700	1 企業債償還金	2,639,236
4 他会計出資金	156,441	3 その他資本的支出	1
1 一般会計出資金	156,441	1 国庫補助金返還金	1
5 工事負担金	273,966	4 予備費	20,000
1 工事負担金	273,966	1 予備費	20,000
6 消火せん設置負担金	31,031		
1 消火せん設置負担金	31,031		
7 庁舎改良負担金	1,212		
1 庁舎改良負担金	1,212		
○損益勘定留保資金等	5,985,047		
合 計	20,041,985	合 計	18,325,000

(2) 各年度損益計算書 (税抜)				(単位:千円)		
科 目		年 度	令和元	令和 2	令和 3 (予 定)	
		1 営 業 収 益		10,481,163	9,382,712	10,272,402
(1) 給 水 収 益		10,113,626	9,077,094	9,987,026		
(2) 給 水 負 担 金		244,390	183,130	158,441		
(3) そ の 他 営 業 収 益		123,147	122,488	126,935		
2 営 業 費 用		9,182,084	8,824,945	9,284,166		
(1) 原 水 及 び 浄 水 費		1,785,443	1,690,156	1,940,464		
(2) 配 水 費		822,851	821,205	974,097		
(3) 漏 水 防 止 費		217,430	222,102	236,848		
(4) 給 水 費		374,279	383,986	427,215		
(5) 業 務 費		490,722	472,018	491,615		
(6) 総 係 費		1,053,460	734,662	754,337		
(7) 減 価 償 却 費		4,329,120	4,350,898	4,354,868		
(8) 資 産 減 耗 費		108,779	149,918	104,722		
営 業 利 益		1,299,079	557,767	988,236		
3 営 業 外 収 益		901,717	900,322	856,647		
(1) 受 取 利 息		6,486	2,826	1,135		
(2) 補 償 金		2,461	2,152	1,891		
(3) 他 会 計 負 担 金		15,752	14,844	14,772		
(4) 他 会 計 補 助 金		18,903	20,032	14,233		
(5) 長 期 前 受 金 戻 入		822,727	820,098	778,036		
(6) 雑 収 益		35,388	40,370	46,580		
4 営 業 外 費 用		681,136	627,418	582,972		
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料		678,412	624,625	575,642		
(2) 雑 支 出		2,724	2,793	7,330		
経 常 利 益		1,519,660	830,671	1,261,911		
5 特 別 利 益		9,479	1,714	0		
6 特 別 損 失		7,007	5,026	2,672		
7 予 備 費		0	0	10,909		
当 年 度 純 利 益		1,522,132	827,359	1,248,330		

(3) 各年度損益勘定収支概要 (税抜)

(単位：千円，%)

区分	年度	平成28 (決算)	平成29 (決算)	平成30 (決算)	令和元 (決算)	令和2 (決算)
総 収 益	①	11,647,112	11,549,836	11,507,067	11,392,359	10,284,748
総 費 用	②	9,979,311	10,076,133	9,904,684	9,870,227	9,457,389
差 引	①-②	1,667,801	1,473,703	1,602,383	1,522,132	827,359
収 益 率	①/②	116.7	114.6	116.2	115.4	108.7

5 簡易水道等 (令和3.4.1現在)

(1) 簡易水道	0 施設	給水戸数	0 戸	給水人口	0 人
(2) 専用水道					
① 上水道を水源とするもの	4 施設	給水戸数	1,095 戸	給水人口	4,219 人
② その他のもの	30 施設	給水戸数	5,307 戸	給水人口	54,149 人
(3) 飲料水供給施設等	11 施設	給水戸数	897 戸	給水人口	1,800 人

(4) 管 理

簡易水道等は、それぞれ各地域の居住者で組織された組合が管理運営に当たっている。また、技術、維持管理等の指導は市で行っている。

なお、専用水道に関する監督権限は、平成3年10月1日に県から市に移譲された。

6 工業用水道事業概況

工業用水道事業は、一倉工業団地の開発に伴い、誘致企業への工業用水の供給のために旧喜入町によって設置され、平成元年から給水を開始した。

その後、平成16年11月1日の1市5町による合併に伴い、鹿児島市の工業用水道事業となった。

(1) 沿革

時 期	実 施 項 目
昭和61年11月	工業用水道事業届出書を通商産業大臣に提出
昭和62年1月	工業用水道事業届出書の許可・工事開始
昭和63年12月	工事完了
平成元年3月	給水開始届出書等を通商産業大臣に提出
平成元年4月	喜入町工業用水道事業給水条例等を整備・給水開始
平成16年11月	鹿児島市工業用水道事業給水条例等を整備

(2) 施設能力

1,680m³/日(水源:地下水)

(3) 基本使用水量

610m³/日(令和3.4.1現在)

(4) 工業用水道の料金(工業用水道事業給水条例第19条)

(令和元.10.1改定:消費税等相当額の改定)

料金は、下表に定める基本料金の額及び超過料金の額の合計額に100分の110を乗じて得た額(1円未満の端数切り捨て)とし、1月ごとに使用者から徴収する。

料金の納付期限は、翌月の末日とする。

種 別	金 額
基本料金	基本使用水量1m ³ について 35円
超過料金	超過使用水量1m ³ について 67円

(5) 給水状況

項 目 \ 年 度	令和元	令和2
給水事業所数(箇所)	4	4
給水件数(件)	4	4
年間契約水量(m ³)	175,680	186,150
年間総給水量(m ³)	155,703	179,002
一日平均給水量(m ³)	425	490
年間総有収水量(m ³)	155,703	179,002
年間総基本使用水量(m ³)	175,680	186,150
年間総超過使用水量(m ³)	5,150	15,332

7 財 務 (工業用水道事業)

(1) 予算概要(令和3年度)

(単位:千円)

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	7,303	収 益 的 支 出 計	7,200
1 工業用水道事業収益	7,303	1 工業用水道事業費用	7,200
1 営 業 収 益	7,166	1 営 業 費 用	7,100
1 給 水 収 益	7,166	1 原 水 及 び 浄 水 費	5,572
2 営 業 外 収 益	137	2 業 務 費	12
1 受 取 利 息	15	3 総 係 費	141
2 長 期 前 受 金 戻 入	122	4 減 価 償 却	1,375
		2 予 備 費	100
		1 予 備 費	100
収 支 差 引			103

(2) 各年度損益計算書（税込）				(単位：千円)		
科目		年度	令和元	令和2	令和3 (予定)	
1	営業	収益	7,067	8,297	7,166	
(1)	給水	収益	7,067	8,297	7,166	
2	営業	費用	6,028	5,755	7,100	
(1)	原水及び浄水	費	4,243	3,981	5,572	
(2)	業務	費	11	11	12	
(3)	総係	費	102	93	141	
(4)	減価償却	費	1,672	1,670	1,375	
営業利益			1,039	2,542	66	
3	営業外	収益	199	159	137	
(1)	受取利息		76	36	15	
(2)	長期前受金戻入		123	123	122	
経常利益			1,238	2,701	203	
4	予備	費	0	0	100	
当年度純利益			1,238	2,701	103	

(3) 各年度損益勘定収支概要						(単位：千円, %)	
区分	年度	平成28 (決算)	平成29 (決算)	平成30 (決算)	令和元 (決算)	令和2 (決算)	
総収益	㊦	6,969	6,898	6,904	7,266	8,456	
総費用	㊧	6,374	6,073	6,399	6,028	5,755	
差引	㊦-㊧	595	825	505	1,238	2,701	
収益率	㊦/㊧	109.3	113.6	107.9	120.5	146.9	

消費税免税事業者につき、税込額である。

8 公共下水道事業概況

- 令和2年度末の普及状況は、事業計画区域面積に対し、94.9%の整備を終えており、行政区域内人口に対する普及率は79.5%となっている。
- 下水道整備は、終末処理場の整備を進める一方、汚水管の布設を行うとともに、汚水管布設済区域の排水設備設置（水洗化）を行うものであり、同区域内人口に対する水洗化率は、98.2%となっており、今後とも普及率向上のために努力を続ける。
- 汚水の処理施設は、南部処理場のほか2カ所の処理場を有し、全体処理能力は、221,800m³/日である。
- 下水汚泥は、下水汚泥堆肥化場で、堆肥化を行い、普通肥料として緑農地へ利用されている。
- 下水道施設の適正かつ効率的利用を促進するため、汚水の適正排除及び除害施設の設置等について監視指導を徹底する。

9 整備計画		(令和3.3.31現在)			
区 分		単 位	令和2年度末現在	事 業 計 画	
排水処理面積	ha	7,087	7,467		
	排水・処理区域内人口	人	471,600	472,000	
処理(水洗化)人口	人	463,300	472,000		
1人1日最大処理水量	ℓ	563	454		
	1日最大処理水量	m ³ /日	261,016	214,200	
汚水管延長	m	2,193,106	177,450 (主要な管渠のみ)		
10 公共下水道		創設(認可) 昭和27.5.7			
(1) 処理状況		供用開始 昭和30.11.29			
項 目	年 度	令和元	令和2		
行政区域内人口(人)(A)		593,474	592,995		
行政区域内面積(ha)		54,758	54,761		
処理区域内人口(人)(B)		471,100	471,600		
処理区域内面積(ha)		7,061	7,087		
下水道普及率(%) (B/A)		79.4	79.5		
年間有収水量(m ³)		54,358,376	54,369,674		
年間処理水量(m ³)		60,128,354	61,293,763		
一日平均処理水量(m ³)		164,285	167,928		
一人一日平均処理水量(ℓ)		354	362		
(2) 用途別有収水量及び処理件数		(令和2年度)			
用 途 別		有収水量	割 合	処理件数	割 合
生活用水	一般家庭用	39,114,983 m ³	71.94 %	1,408,286 件	91.54 %
	家事兼営業用	586,386	1.08	16,297	1.06
	複合ビル用	281,215	0.52	9,555	0.62
	公衆浴場用	1,932,617	3.55	216	0.01
	小計	41,915,201	77.09	1,434,354	93.23
都市活動用水	官公署・学校用	1,778,039	3.27	8,302	0.54
	事務所用	752,526	1.38	24,193	1.57
	病院用	2,189,692	4.03	4,845	0.32
	営業用	6,322,926	11.63	64,002	4.16
	工場用	1,411,290	2.60	2,842	0.18
小計	12,454,473	22.91	104,184	6.77	
合 計		54,369,674	100.00	1,538,538	100.00

(3) 下水道使用料（下水道条例第18条）（令和元. 10. 1改定：消費税等相当額の改定）

使用料は、1か月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の110を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

月の中途において、公共下水道の使用を開始・廃止等したときの基本料金は、日割りにより算定

用途	汚水種別	基本料金	従量料金		
			排除汚水量	金額	
一般用	第1種	390円	10mまでの分	1mについて	41円
			10mを超え 30mまでの分	〃	87円
			30mを超え 50mまでの分	〃	128円
			50mを超え 100mまでの分	〃	134円
	第2種	490円	100mを超え 200mまでの分	〃	175円
			200mを超え 500mまでの分	〃	192円
			500mを超え 1,000mまでの分	〃	204円
			1,000mを超える分	〃	215円
公浴場衆用	第1種	390円	1mについて		8円
	第2種	490円			

（備考）1 「第1種」とは、専ら水道の水を使用し、又は水道の水と井戸等水道以外の水を併用して排除するものをいう。
 2 「第2種」とは、専ら井戸等水道以外の水を使用して排除するものをいう。

(4) 下水道事業受益者負担金

- (ア) 賦課対象区域 下水道整備計画区域のうち整備完了区域
- (イ) 賦課対象者 賦課対象区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 負担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 負担金の納入方法 5年分割（年4回＝20回）又は一括納入

(5) 区域外流入分担金

- (ア) 徴収区域 都市計画事業の認可区域外から公共下水道に汚水を流入させる区域
- (イ) 徴収対象者 徴収区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 分担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 分担金の納入方法 一括納入

(6) 水洗便所改造資金融資あっ旋制度

① 融資あっ旋対象者

- 次の資格要件を有し、融資あっ旋依頼により金融機関で審査のうえ決定した者
- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
 - 市税並びに下水道事業受益者負担金及び水道料金、下水道使用料を滞納していない者
 - 本市に居住し独立の生計を営む20歳以上の連帯保証人1人以上がある者

② 融資あっ旋限度額

工事に要した費用の範囲内において、くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基で便所1カ所の場合は30万円以内とし、2カ所以上の便所がある場

合には、便所1カ所増えるごとに15万円を加算した額以内で、1万円単位とする。

③ 融資あっ旋の条件（令和3年度）

○融資利率（年利）

- (ア) くみ取り便所を処理開始の公示後3年以内に改造する場合 無利子
- (イ) 浄化槽便所を処理開始の公示後1年以内に改造する場合 無利子
- (ウ) 浄化槽便所を処理開始の公示後1年を超え3年以内に改造する場合
1.50%
- (エ) 処理開始の公示後3年を超えた日以後に改造する場合 2.00%

○償還回数 12回, 24回, 36回, 48回, 60回

- 償還方法 (1) 融資を受けた翌月から元利均等又は元金均等の方法による月賦償還
- (2) 償還は預金口座からの引落し

④ 融資取扱金融機関

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫・鹿児島信用金庫
鹿児島県信用農業協同組合連合会・鹿児島興業信用組合
鹿児島みらい農業協同組合

(7) 水洗便所改造資金助成制度

① 助成金交付対象者

- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
- 下水道事業受益者負担金並びに水道料金及び下水道使用料を滞納していない者
- 水洗便所改造資金融資あっ旋制度を利用せず改造工事を行う者

② 助成金の額（令和3年4月1日現在）

くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基につき17,000円

③ 助成金の交付条件

下水道整備区域で次の要件に該当するもの

- くみ取り便所を処理開始の公示後3年以内に改造する場合
- 浄化槽便所を処理開始の公示後1年以内に改造する場合

(8) 施設の概要

① 処理場

(令和3.3.31現在)

処理施設の名称	処理方法	処理能力		処理開始
		事業計画 (m ³ /日)	現有 (m ³ /日)	
錦江処理場	活性汚泥法	-	19,000	昭和30年11月29日
南部処理場	標準活性汚泥法	149,600	149,600	昭和54年7月2日
谷山処理場	標準活性汚泥法	76,000	53,200	平成12年5月1日

② ポンプ施設 (令和 3. 3. 31現在)

名 称	揚 水 量	
	事業計画	現有
大明ヶ丘中継ポンプ場	5.0m ³ /分	5.0m ³ /分
上町中継ポンプ場	17.7m ³ /分	17.7m ³ /分
野呂迫中継ポンプ場	0.6m ³ /分	0.6m ³ /分
吉野中継ポンプ場	0.6m ³ /分	0.9m ³ /分

③ 汚水管 (令和 3. 3. 31現在)

口 径 50mm ~ 2,400mm
 延 長 2,193,106m

④ 雨水ポンプ施設 (令和 3. 3. 31現在)

名 称	揚 水 量	
	事業計画	現有
甲突第1雨水ポンプ場	12.0m ³ /分/台	12.0m ³ /分/台

⑤ 雨水管きよ (令和 3. 3. 31現在)

水路数 528水路
 延 長 約265km

雨水ポンプ場は甲突第1のほかに19ポンプ場

(9) 建設改良工事
 下水道建設事業

(令和 2 年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径100~1100mm 延長=9,906m	1,331,939
処 理 施 設	南部処理場, 谷山処理場	404,654
調 査 設 計 等	実施設計等	47,545

下水道改良事業

(令和 2 年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径100~2,400mm 延長=6,097m	787,582
処 理 施 設	南部処理場, 谷山処理場	56,471
調 査 設 計 等	実施設計等	92,575

雨水整備事業

(令和 2 年度)

工 事 名	施 工 内 容	事業費 (千円)
雨水管きよ施設	雨水管きよ改築 □900×800mm ~ 3,300×3,200mm 延長=343.34m	350,912
雨水貯留施設	稲荷川雨水貯留施設に伴う土地購入	14,444
調 査 設 計 等	実施設計等	59,686
そ の 他	土木積算システム導入業務委託	572

令和 2 年度より地方公営企業法を適用

11 財 務（公共下水道事業）

(1) 予算概要（令和3年度）

（単位：千円）

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収益的収入計	10,431,535	収益的支出計	10,075,200
1 下水道事業収益	10,431,535	1 下水道事業費	10,075,200
1 営業収益	6,743,210	1 営業費用	9,237,825
1 下水道収益	6,217,789	1 管きよ費	514,467
2 雨水処理負担金	496,160	2 処理費	2,564,642
3 その他営業収益	29,261	3 業務費	237,476
2 営業外収益	3,688,325	4 排水費	100,237
1 受取利息	642	5 総係費	496,655
2 補償金	1,341	6 雨水費	238,364
3 国庫補助金	82,295	7 減価却費	5,035,688
4 他会計負担金	9,936	8 資産減耗費	50,296
5 他会計補助金	499,423	2 営業外費用	816,300
6 堆肥化製品販売収益	11,460	1 支払利息及び手数料	688,728
7 長期前受金戻入	3,080,972	2 消費税及び地方消費税	122,886
8 雑収	2,256	3 雑支出	4,686
		3 特別損失	12,075
		1 過年度損益修正損	2,153
		2 その他特別損失	9,922
		4 予備費	9,000
		1 予備費	9,000
収支差引		356,335	
資本的収入計	4,370,767	資本的支出計	6,648,600
1 資本的収入	4,370,767	1 資本的支出	6,648,600
1 国庫補助金	915,686	1 建設改良費	3,436,939
1 社会資本整備総合交付金	915,686	1 下水道建設事業費	1,458,767
2 他会計負担金	1,468,781	2 下水道改良事業費	921,239
1 一般会計負担金	1,468,781	3 雨水整備事業費	1,036,595
3 他会計補助金	3,179	4 営業設備費	20,338
1 一般会計補助金	3,179	2 企業債償還金	3,203,349
4 企業債	1,869,400	1 企業債償還金	3,203,349
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,869,400	3 庁舎改良負担金	1,212
5 他会計出資金	56,600	1 庁舎改良負担金	1,212
1 一般会計出資金	56,600	4 その他資本的支出	100
6 受益者負担金	17,458	1 返還金	100
1 受益者負担金	17,458	5 予備費	7,000
7 工事負担金	38,970	1 予備費	7,000
1 工事負担金	38,970		
8 分担金	693		
1 区域外流入分担金	693		
○損益勘定留保資金等	2,277,833		
合 計	17,080,135	合 計	16,723,800

(2) 各年度損益計算書（税抜）				(単位：千円)		
科 目		年 度	令和元	令和2	令和3 (予定)	
		1 営 業 収 益		5,852,081	6,382,975	6,177,747
(1) 下 水 道 収 益		5,820,679	5,679,794	5,652,535		
(2) 雨 水 処 理 負 担 金		-	674,785	496,160		
(3) そ の 他 営 業 収 益		31,402	28,396	29,052		
2 営 業 費 用		7,195,553	8,817,165	8,959,008		
(1) 管 き よ 費		356,840	319,728	479,013		
(2) 処 理 費		2,389,533	2,307,739	2,367,794		
(3) 業 務 費		209,302	228,642	220,554		
(4) 排 水 費		95,613	96,534	99,774		
(5) 総 係 費		681,654	407,388	486,239		
(6) 雨 水 費		-	198,419	219,650		
(7) 減 価 償 却 費		3,370,683	5,172,494	5,035,688		
(8) 資 産 減 耗 費		91,928	86,221	50,296		
営 業 損 失		1,343,472	2,434,190	2,781,261		
3 営 業 外 収 益		2,080,066	3,842,196	3,687,776		
(1) 受 取 利 息		3,190	1,610	642		
(2) 補 償 金		736	274	1,341		
(3) 国 庫 補 助 金		74,819	53,479	82,295		
(4) 他 会 計 負 担 金		8,756	9,942	9,936		
(5) 他 会 計 補 助 金		527,045	541,771	499,423		
(6) 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益		11,723	8,765	10,413		
(7) 長 期 前 受 金 戻 入		1,450,697	3,223,524	3,080,972		
(8) 雑 収 益		3,100	2,831	2,754		
4 営 業 外 費 用		477,205	791,038	717,064		
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料		468,117	748,211	688,728		
(2) 雑 支 出		9,088	42,827	28,336		
経 常 利 益		259,389	616,968	189,451		
5 特 別 利 益		1,780	279	0		
6 特 別 損 失		2,658	116,798	11,883		
7 予 備 費		0	0	8,181		
当 年 度 純 利 益		258,511	500,449	169,387		
令和2年度より、公共下水道事業（雨水）に地方公営企業法を適用している。						

(3) 各年度損益勘定収支概要(税抜)

(単位:千円, %)

区分	年度	平成28 (決算)	平成29 (決算)	平成30 (決算)	令和元 (決算)	令和2 (決算)
総 収 益	㊦	8,363,987	8,133,046	7,981,893	7,933,927	10,225,450
総 費 用	㊧	7,737,559	7,558,013	7,443,930	7,675,416	9,725,001
差 引	㊦-㊧	626,428	575,033	537,963	258,511	500,449
収 益 率	㊦/㊧	108.1	107.6	107.2	103.4	105.1

12 地域下水道

名 称	牟礼岡団地地域下水道	松陽台地域下水道
処 理 区 域	牟礼岡一~三丁目の全部, 宮之浦町の一部	松陽台町の全部
処 理 開 始	昭和53年5月	平成16年8月
処 理 対 象 人 口	4,400人(約1,400世帯)	2,400人(約700世帯)
処 理 方 法	公共下水道に接続	回分式活性汚泥法
処 理 能 力	1,400m ³ /日	900m ³ /日
使 用 世 帯 数	1,150世帯(令和3.4.1現在)	571世帯(令和3.4.1現在)